

富士中だより

八丈町立三根学園富士中学校 令和3年6月17日 第3号

ホームページ <http://www.hachi.jomachi-kyo.ed.jp/fuji-jhs/>

◇ 学校教育目標 ◇
自ら進んで学ぶ生徒
人や自然を愛する生徒
健康でねばり強い生徒
《校訓：自主・敬愛・根気》

「共存・共栄」という言葉

副校長 榎本 秀子

4月1日に八丈島に降り立ち、富士中学校はどんな学校なのだろう、と期待と不安を抱きながら勤務につき、2ヶ月が過ぎました。富士中学校は、保護者・地域の方々に支えられ、授業や行事が順調に進んでおります。教室や体育館、校庭からは、元気な声や真剣に授業に臨む発言が毎日聞こえてきます。グループでの話し合い活動、班活動では、一人一人の積極的な声かけの場面にたくさん触れることができます。6月7日の生徒会朝礼では、生徒会週間の各委員会の取組の表彰がありました。富士中学生には、やるべきことにしっかり取り組む自覚と責任感の強さがあります。また、日常の授業や行事の活動での一人で頑張る姿、グループ活動で頑張る姿、部活動での学校代表として自覚と責任感をもって頑張る姿が、富士中学校の誇りです。富士中学校に勤務して富士中学生のこのような姿に触れ、一人一人の営みが、共存・共栄につながるという思いを抱きました。

共存とは、国語辞典で「互いに助け合い、自分も他人もともども生存すること。また、2つ以上のものが同時に生存・存在すること。」とあります。共栄とは、「幾つかのものが共に栄えること」で、会社や学校の名称でもつかわれる言葉です。

では、「人と人が助け合う」とは、どのようなことでしょうか。自分にはできないことをやってもらい、困っている人を助けてあげる、ということがあります。それぞれ人に感謝する、人に感謝されるという行為です。そのために必要なことは、自分の力を高める努力をすることでしょう。みなさんは、力をつけるために、学習や部活動など日常の生活の場で努力しています。人は、力がつくとき自己肯定感が高まり、自分を認め、他人を大切に思うことができます。教室に掲示している個人目標には、「大きな声であいさつする」、「毎日体を動かす」、「授業でしっかり話を聞く」など力をつけるための取組をたくさん見ることができます。

次に、「共に栄える」ために必要なことは何でしょうか。「栄える」とは、活性化という意味があります。学校や地域では、みなさん一人一人の積極的な活動が活性化につながります。さまざまな行事や委員会活動、災害などを想定した訓練など、富士中学生が活躍する姿は、とても頼もしく見えます。富士中学校では、生徒主体でより良い学校生活を目指して様々な取組を企画し、実行します。地域では、日常生活などさまざまな出来事を楽しく語りながら、交通ルールを意識して安全に登下校する姿がみられます。地域の一員としての自覚ある素晴らしい行動です。さらに「共に栄える」ために、一人一人の積極的な活動と合わせて、クラスメイト、先輩や後輩、地域の小学生や大人の方々とお互いに協力し合うことが必要です。4月に実施した海浜清掃では、小学生、地域の方々と共に協力して清掃活動を行いました。保護者・地域の方々と協力することでより団結力を高め、貢献したという達成感を得ることができました。

「共存・共栄」とは、一人で努力する力と助け合い協力する実行力のもと、実現できることと言えるでしょう。また、人だけでなく、身近な動物との関わりでも「共存・共栄」の経験がある人もいます。私の経験談ですが、濃霧の都道を車で走っていたとき、いつもの場所に茶トラの猫がいて目が光ったのが見えました。外灯の光も見えなかった中、とてもありがたかったです。

富士中学校の授業や行事での生徒の活動は、学校ホームページ、学年だより等で紹介しております。どうぞご覧ください。新型コロナウイルス感染症対策で行動が制限される中ですが、感染対策を心掛けながら行動し、地域での貢献活動につなげていきたいと考えます。

校外学習を終えて

5月21日（金）曇り空、強風ではありましたが、無事に校外学習を実施することができました。しばらく雨の予報が続き、実施できるか不安でしたが、1年生の強い願いが通じたのでしょうか、結果的に日差しも少なく、雨も降らず、大きな事故も無く終わることができました。各ポイントでは先生が準備したクイズに班員が協力して取り組み、その難しさに頭を悩ませていましたが、1つの班が見事正解しました。

今回の校外学習は、1年生にとって初めての校外行事でしたが、実行委員を中心に計画を立てて、班員一人ひとりが責任をもって係の仕事に取り組んでいました。今回の経験をこれからの行事や学校生活にも生かしていきましょう。

最後になりますが、お弁当の準備をはじめ、保護者のみなさまご協力ありがとうございました。教室の中でお弁当を食べるといふ光景もまた、思い出に残ったのではないかと思います。（1学年主任 村上）



2 学年職場体験

6月2日(水)～4日(金)の3日間で、職場体験を行いました。昨年度の職業インタビューから続くキャリア関連学習の最も大きな学習です。事前学習では、社会人として必要なマナーや敬語、電話のかけ方などを練習し、実際に体験先の事業所に電話をかけたり、事前訪問を行ったりしました。体験当日は飲食店や牧場、園芸、販売、美容、教育、公共機関など様々な事業所で仕事を体験させていただきました。普段の生活では体験することができない、お客さんの目には見えないバックヤードでの作業、お店の理念やこだわりに基づいた仕事、動植物の世話などを体験し、みんな真剣な表情で取り組みながらも職場体験を楽しんでいました。この体験を通して、将来の職業選択について理解を深めることができましたと思います。また、事後学習ではパソコンのプレゼンテーションソフトを使って、体験した内容についてスライド作成を行い、発表活動を行います。(2学年主任 福田)



体力向上の取組

合理的な運動方法を学んだり、運動部に所属していない生徒に運動の機会を与えたりするために、今年度から新しく、「体力向上の取組」がスタートしました。月に2～3回、放課後1時間程度、自分の体力に合わせて活動しています。

6月1日、久しぶりに晴れて気持ちのいい日でしたが、走ったり跳んだりするために必要な基本的な動きや、記録の向上のためのトレーニングなどに取り組みました。リズムや方向、強さを変えているいろいろなステップやジャンプをしたり、無理のない自分のペースで走ったりしていると、あっという間に1時間がたっています。知らず知らずのうちに結構な強度の運動をしていて、次の日に筋肉痛になっている生徒もいたようですが、強くなっていく手応えを感じているようでうれしそうに報告してくれました。

それぞれがもつ目標に向かってみんなで楽しく体を動かし、充実した時間になっているようです。

(氏部・小笠原)



7月の主な予定

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 7月 1日 (木) 安全指導 | 12日 (月) 学校朝礼 |
| 2日 (金) 消防訓練 (3年) | 13日 (水) (放) 体力向上、三者面談終 |
| 5日 (月) 生徒会朝礼、避難訓練 | 16日 (金) 聖火リレー |
| 三者面談始 | 19日 (月) 大掃除 |
| 6日 (火) (放) 体力向上 | 20日 (火) 終業式 |
| 7日 (水) 音楽鑑賞教室 (3年) | |
| 8日 (木) 租税教室 (3年) | |
| 9日 (金) セーフティー教室 | |